

## Scrutinizer アップデート履歴

### バージョン 16.11 2016 年 11 月 16 日

#### 追加された新機能:

- グラフのタイプを追加しました。: サンキーダイアグラム、ドーナツ、トータルバー、パイチャートの改善
- ステータスタブの左ペインをリサイズできる機能を追加しました。
- カスタムレポートのタイムアウトを設定する機能を追加しました。
- Y 軸方向にグラフをリサイズできる機能を追加しました。
- Endace 社の新しいバージョンの API とのインテグレーションをサポートしました。
- マップの背景にカナダを追加しました。
- アマゾン AWS ログレポートを追加しました。
- Cisco ISE v2.x とのインテグレーションを追加しました。
- 小数点を使用した閾値設定機能を追加しました。
- sdfDips フィルタでデバイス IP または HEX を渡すサポート
- レポート詳細に JSON ビューを表示する項目を追加しました。
- ユーザセッションタイムアウト機能を追加しました。
- 選択した方法でのみユーザーを認証する機能を追加しました。
- ユーザアカウントに最終ログイン日時を追加しました。
- IP グループとアプリケーショングループの IP サブネットにクラス A よりも広いサブネットを指定できるように変更しました。

#### 修正点:

- その他バグ修正

### バージョン 16.8 2016 年 8 月 31 日

#### 追加された新機能:

- レポートを最適化するための複数の構成オプションの追加しました。
- トップインタフェースレポートにデバイス/インタフェースの使用率とポート速度/使用率を追加しました。
- FlowPro Defender の新しいレポートタイプを追加しました。
- FirePOWER IPFIX は FireSight IP アドレスからソースとして表示されるようになりました。
- 多数の IP グループのために IP グループを最適化しました。
- MAC レポートに元の MAC アドレスを表示するオプションを追加しました。
- 「Indicator Correlation Event」からホストに帰属するすべてのアラームにリンクを追加しました。
- Midnight テーマを追加しました。

- すべてのデータの評価をスクラブする `scrut_util` オプションを追加しました。
- 監査イベント用の `syslog` を追加しました。
- Saisei のレポートタイプを追加しました。
- FireSight v6.0.0 のエクスポートのサポートしました。
- CSV エクスポート時にのすべての行を含めるオプションを追加しました。
- LDAP セキュリティグループの制限の拡張しました。
- DNS サーバ検出からの違反者 IP の除外オプションの追加しました。
- 混合 DB クラスタでの分散テーブル同期の最適化しました。
- データベースをチェックするコマンドの出力を改善しました。
- 新しい Google Maps API キーのサポートしました。
- Juniper IPFIX の新しいレポートタイプを追加しました。
- LDAP のログイン属性として 'uid'を使用するためのサポートが追加されました。

修正点:

- その他バグ修正

## **バージョン 16.7 2016 年 7 月 7 日**

追加された新機能:

- FA Exclusion に IP 範囲/サブネットを設定可能になりました。
- RADIUS と TACACS authentication のサポートしました。
- `sysLocation` を使用してデバイスを Google マップに配置することが可能になりました。
- IP グループに階層を追加しました。
- バックアップ LDAP サーバのサポートしました。
- すべてのレポートタイプのテーブルに対するピーク値と 95 パーセンタイルの表示オプションを追加しました。
- LDAP および Active Directory 認証のサポートの拡張しました。
- DRDoS アルゴリズムを改善しました。
- 監査システムイベントのレポートを追加しました。  
(承認されたアラーム、ログインイベント、FA 除外の変更、管理者設定の変更など)
- URL にログイン資格情報を渡さずに認証する機能を追加しました。
- Flowhopper の CDP / LLDP によるレイヤ 2 を認識する機能を追加しました。
- 任意のタイムゾーンに基づいてレポートを表示する機能を追加しました。
- ダッシュボードのタブをユーザーグループにコピーする機能を追加しました。
- ライセンス詳細ページに使用中のサーバの数を表示する機能を追加しました。
- ユーザーインタフェースを改善しました。

- Linux での Postgres データベースのサポートしました。
- クロス DB プラットフォーム/オペレーティングシステム移行ユーティリティを追加しました。
- 上位 2 レベルドメインおよび上位 3 レベルドメインレポートを追加しました。
- 混合データベース分散サーバー・クラスターのサポートしました。
- IWAN レポートを追加しました。
- NetFlow v5 のサンプリングに対応しました。
- Cisco の新しい要素をサポートしました。
- Scrutinizer 自体から 127.0.0.1 アドレスまでのすべてのフローを統合しました。
- F5 の新しい要素をサポートしました。
- Gigamon の新しい要素に対応しました。(HTTP、HTTPS、DNS)
- API のサンプルを追加しました。
- 自律システムレポートを追加しました。
- インターバル毎の DB サイズ表示に対応しました。
- アクティブな FlowPro Defenders をすべてのディフェンダに自動的に追加する機能を追加しました。
- nProbe の新しい要素に対応しました。
- ESX4 のサポートを終了しました。
- 拒否フローASA アルゴリズムを削除しました。

修正点:

- その他バグ修正

## **バージョン 16.3 2016 年 3 月 29 日**

追加された新機能:

- IWAN、PfRv3 に対応しました。
- HP Arcsight とのインテグレーションをサポートしました。
- 営業時間の曜日をカスタマイズできるようになりました。
- QOTD (Quote of the Day) は DDoS リフレクションアルゴリズムによって検出されるようになりました。
- 侵入アラームが新しい「DROWN 攻撃」を検出するように改善しました。
- Barracuda のレポートを追加しました。
- 大規模なエクスポーター数によるコレクターの拡張性を向上しました。

修正点:

- その他バグ修正

## **バージョン 16.2 2016 年 2 月 23 日**

### 追加された新機能:

- マルチキャストレポートを追加しました。
- インバウンドテーブルとアウトバウンドテーブルの間に区切りを挿入しました。
- アラーム詳細レポートを追加しました。
- Flow Analytics の設定にて詳細な説明が表示されるように改善しました。
- FlowHopper の詳細に FlowView へのリンクを追加しました。
- Cisco AnyConnect のレポートを追加しました。
- KVM バーチャルアプライアンスをサポートしました。
- Gigamon の URL とリターンコードのレポートを追加しました。
- Flow Reports Thresholds から閾値を持つレポートへのリンクを追加しました。
- FlowPro Defender の FQDN レポートを追加しました。
- Help タブを改善しました。
- Cisco FW の ACL レポートを追加しました。
- MAC アドレスによるベンダーレポートを追加しました。
- FlowPro APM の Host Jitter レポートを追加しました。
- フローによる接続レポートに FlowHopper のアイコンを追加しました。
- IPFIXify レポートを改善しました。
- FireSIGHT をサポートし、レポートを追加しました。

### 修正点:

- その他バグ修正

## **バージョン 16.1 2016 年 1 月 4 日**

### 追加された新機能:

- サンプリングされた NetFlow のサンプリングレートの使用した表示に対応しました。
- Scrutinizer の DB として PostgreSQL をサポートしました。
- sFlow のサンプリングレートの使用した表示に対応しました。
- Ixia のレポートを追加しました。
- データ履歴にディスクの空き容量がなくなった時のデータ削除のオプションを追加しました。
- システム LED を改善しました。
- API 経由でカスタム AS の定義を追加する機能を実装しました。
- "%RTP\_SSRC"を使用した nProbe VoIP レポートを追加しました。

- 多くのフィルタを使用したスケジュールレポートに対応した apache.conf にアップデートしました。
- Gigamon のレポートを追加しました。
- Ixia の新しい要素をサポートしました。
- ホストにインデックスを追加し、検索を改善しました。(GUI and API)
- VMware VDS のレポートを追加しました。
- グループのメンバーシップ設定で非グループのみを表示するフィルタを追加しました。
- ワイルドカードマスクを使用したフィルタを追加しました。
- マルウェアドメインの通信は、DNS ルックアップとそれに続く既知のマルウェアサイトへの通信を関連付けるようにしました。
- アラームタブのビューに Security Events/Indicators of Compromise/Policy Events の掲示板を追加しました。
- Sentinel、NetBIOS NS、および Sun RPC DDoS リフレクション攻撃の種類の識別するようにしました。
- Ziften のレポートを追加しました。
- 侵害関連アルゴリズムのインジケータは、アラートをセキュリティイベントステータスにエスカレートします。
- Cisco 3850 のワイヤレスレポートを追加しました。
- 生データをエクスポートするときにフォーマットされたアプリケーション、IP グループなどをエクスポートします。
- Cisco NVZ のレポートを追加しました。

修正点:

- その他バグ修正

## **バージョン 15.8 2015 年 8 月 4 日**

追加された新機能:

- Ziften をサポートしました。

修正点:

- その他バグ修正

## **バージョン 15.7 2015 年 7 月 27 日**

追加された新機能:

- コレクターのパフォーマンスを向上しました。

- 検索ウィザードを強化しました。
- レポートの結果表示を改善しました。
- Flow Analytics ランタイムを改善しました。
- IP グループをインポートするコマンドを追加しました。

修正点:

- その他バグ修正

## **バージョン 15.5 2015 年 5 月 29 日**

追加された新機能:

- 通知オプションとしてホスト IP を取得する%h を追加しました。
- Netscaler のレポートタイプを追加しました。
- キャリアグレード NAT (CGN) ウィザードと CGN ポートフィルタを追加しました。
- Cisco Identity Services Engine (ISE)をサポートしました。
- Linux 版でプロセス毎の CPU/メモリステータスに対応しました。
- デバイスエクスプローラーの表示を改善しました。
- IP グループ、国、IP による AS レポートのパフォーマンスを改善しました。
- レポートフィルタリングを改善しました。
- エクスポーター、国、IP による AS、IP グループに対する IPv6 をサポートしました。
- FA アルゴリズムとイベント相関を追加しました。
- PDF レポートの書式を改善しました。
- レポート、ユーザー、グループ API を追加しました。
- アラームの違反者のアドレス/ホストに関連付けられた閾値レポートを追加しました。
- FlowPro Defender をサポートしました。

修正点:

- その他バグ修正

## **バージョン 12.1 2015 年 4 月 3 日**

バージョン 12.1.0 2015 年 1 月 20 日

追加された新機能:

- 分散型冗長構成
- Flow Analytics の最適化
- Endace プローブへのサポートを追加

- マトリックスグラフの復活
- Cisco WLC の IP によるユーザ名レポートの追加
- 設定変更時のロギングを追加
- CSV へのレポートの全行エクスポートと'CSV レポジトリ'に設定されたパスへの CSV の保存を追加
- ホストフローレポートの rate 表示を追加
- FlowPro DNS NXDomain エクスポートレポートの追加

#### 修正点:

- レポートを保存する為に保存ボタンを 2 回クリックしなければならなかった点
- IP グループ間の編集、入れ替えに問題があった点
- Chrome でグラフ上にマウスホバーした時の線が残ってしまう点
- "アドレスの解決中..."メッセージが表示されなかった点
- アップグレードにより強制ログアウトした後に、LED アイコンがログインページに表示される点
- レポート：保存されたレポートの変更後、保存ボタンが赤く点滅しなかった点
- レポート：データが空の PDF が生成されていた点
- エクスポートの管理で、IP アドレスが重複していた点
- レポート：保存された PDF レポートの reportID が 0 と表示されていた点
- IP Groups レポートで N/A エントリーのデータが表示されなかった点
- 閾値アラームメッセージの改善
- IP Groups が期待通りに動作しなかった点
- エクスポートの管理画面で、[補注]欄の文字に漏れが生じていた点
- マップの接続設定で保存されたレポートの一覧が制御できなかった点
- アラームの CSV エクスポートで syslog メッセージが表示されなかった点
- レポート：送信元[宛先]レポート > ホストフロー
- 予期しない sFlow サンプルタイプがロールアップの問題を起こしていた点
- Exinda 機器のユーザ名、ポリシーが重複していた点
- IE11 で MyView ガジエットの移動ができなかった点
- IP によるユーザ名レポートで過去のログインユーザ名が選択される事があった点
- マッピングで分散されたサーバが重複していた点
- IPv6 アドレスがレポートでクリックできなかった点
- Mac 上の Safari でグラフ上にマウスホバーした時の線が残ってしまう点
- 定期レポートメールの件名に余計な'|'が含まれていた点
- 全デバイスのインタフェースレポートで誤ったインタフェースディスクリプションが表示されていた点
- トップインタフェースがタイムアウトしていた点
- レポートの表示に 5 分以上掛かる事があった点
- Procera エクスポートでレポートが表示されなかった点

- MySQL 5.6.22 へのアップグレードにより OpenSSL の脆弱性に該当していた点
- エクスポートやインタフェースが多い場合、デバイスの詳細がロードされなかった点

## **バージョン 12 2014 年 12 月 26 日**

バージョン 12.0.3 2014 年 10 月 14 日

追加された新機能:

- Citrix NetScaler レポート
- PfM : SSRC によるホスト間の Jitter に Byte レートを追加
- ローカル、名前、そしてリモートの SonicWALL VPN レポートを統合
- Syslog/アラームがデータ履歴の過去 1 分平均の設定で削除されることを記載
- Procera レポート
- アドバンスドレポーティングに Firewall 拡張イベントレポートを追加
- Vital にランタイムレポートタイプをレポート
- temp ディレクトリの追加クリーンアップ

修正点:

- メニューオプションが無効の際に下線が表示されていた点
- Juniper → Flow End Reason レポートの分類
- Juniper MX960 が MFSN を表示していた点
- 分散された SNMP の更新
- 報告するアラームが無い場合、サーバーヘルス LED が黄色になっていた点
- PDF レポーティング - インタフェース名の表示
- 間違った scrut\_util.exe が発見され、異様な動作を引き起こしていた点
- threshold フィルタと保存されたレポートの通知ポリシーがなかった点
- アップグレードでスケジュールされたレポートが削除/消失していた点
- サーバ再起動により全デバイスが無効にできてしまっていた点
- plixer\_collector.log に MySQL Scrutinizer パスワードが出力されていた点
- インターネット接続無しの VA/HA のアップグレード
- Scrutinizer ユーザ名が英数字を使用できなかった点
- v12.0.2 のアップグレードで解凍失敗を引き起こしていた点
- ポリシー作成のベースライン設定の優先順位
- Host Flows レポートの宛先 : ホストと送信元 : ホストカウンターの相違
- レポートのインタフェース速度が bit ではなく byte で表示されていた点
- TCP コントロール bit の SonicWALL 特定描画のレポーティング
- Flow View で大量な行の CSV 生成に失敗していた点



- IP グループフィルタが SonicWALL アプリケーションレポートを破損していた点
- レポートで過少にしていたパーセント合計値が複数のエクスポートとインタフェースを含んでいた点
- DNS が無い場合、“Check for updates”で Internal Server Error が発生していた点
- ユーザパスワードの文字列が一致しないにも拘らず許可していた点
- デバイスエクスプローラのリストがアルファベット順でなかった点
- sFlow でマルチインタフェースレポートの合計を過少にしていた点
- デバイスエクスプローラの iconFromDeviceState は無効なエクスポートにグレイアイコンをしていなかった点
- フォーマット : Flow View のカラム名が読めなかった点
- ベースラインレポートがエラーを発生させる事があった点
- 配布されたインストールで、ベースラインがコレクタで動作しなかった点
- Firefox を使用時、%を持つ保存されたレポートのマッピングがブラックスクリーンにポップアップしていた点
- Palo Alto デバイスがフローを受信していないように見えていた点
- ドメインフィルタがかかった送信元/宛先ホストレポートが破損していた点
- Juniper MX960 の MFSN 問題に関連した変更を 12.0.3 に追加
- RST/ACK アルゴリズムがいくつかの誤検知を生成していた点
- Win32\_Processor.ProcessorId が必ずしも取得されるわけではない点
- 11.x からのアップグレード時、ベースライン設定がインストール後のエラーを引き起こしていた点
- Linux アップグレードで、group\_concat\_max\_len が適切に設定されていなかった点
- buildTempTableTotals に関連したプリントデバッグを修正
- アドレス指定されたバッシュの細工された環境変数コードインジェクション攻撃
- "kernel w/o ELF notes"警告が除かれていた点
- sFlow のアップタイムと起動時間の計算を修正
- Juniper sFlow : Unknown カウンターデータフォーマット : 7
- ポリューム>ペアレポートのページ付けが破損していた点
- Alcatel のホスト間から DST ドメインフィルタを削除すると、レポートが破損していた点
- レポートの DSCP 値をクリックしてもフィルタとして追加されなかった点
- 全デバイスのトップインタフェースレポートが何の結果も表示しなかった点
- トップドメインが全てのドメインをレポートしていなかった点
- ポリシマネージャ : plixer のコアポリシに通知プロファイルを保存できなかった点

バージョン 12.0.2 2014 年 8 月 19 日

追加された新機能:

- バーチャルアプライアンス VM アドバンスドプロパティ詳細ページを追加

- FV/CSV でいくつかの要素のフォーマットを遮断する機能を追加
- 新しいレポート - IXIA レポート
- 新しいレポート - ボリューム → ドメインコントローラによるログインカウント

#### 修正点:

- tmp\_clean()にある旧式のディレクトリファレンスを削除
- ログインページのスピードアップ
- IP によるユーザ名レポートの CSV エクスポートでユーザ名が含まれなかった点
- SSL 版での Google Map の動作を確認
- デバイスツリーがロードされなかった点
- フォーマッティング：インタフェースツールタイプの“未定義”
- ユーザ名が存在しない場合でもログイン画面でエラーが表示されなかった点
- v12rc5 ? トップインタフェースレポートでインタフェースのドリルインが機能しなかった点
- アラームメッセージの詳細が機能しなかった点
- 複数の FA アルゴリズムからホストを除外する方法について
- Syslog メッセージが syslogd にエラーを引き起こしていた点
- 問題がコレクタに通信ようとしていた点
- v11.x から保存されたレポートの詳細が情報をロストしていた点
- ブラウザのキャッシュをクリアしないと 1 つのレポートで“名前を付けて保存”が一度しか機能しなかった点
- v11.5.2 から Google Map アイコンのリサイジングが機能しなかった点
- PfR ダッシュボードガジェットが結果を表示しなかった点
- レポートグラフ → 円グラフデータでテーブル行がある分だけデータポイントを表示していた点
- ScrutRemote User が無効で、selfRegister が失敗していた点
- ユーザプリファレンスのグラフ TopN がレポートエンジンに反映されなかった点
- レポート時間のフィルタリングが適用される前に適用されてしまっていた点
- レポートメニューが閉じられた時にレポートがリロードする点
- デザインされたレポートを削除すると opps エラーが発生した点
- sdfGeneric が IP の場合、インラインメニューがバイナリに戻っていた点
- マルチキャストの違反アラームからのデフォルトフローレポートの起動が IPv6 サブネットフィルタを追加していた点
- デバイス/インタフェースフィルタを使用した Wireless Lan Controller の追加が出来なかった点
- レポートのタイムアウトが早すぎた点
- Flow Metric レポートでギャップが生じていた点
- 現在のレポートのクリアボタンがフィルタのクリアをしなかった点
- 保存されたレポートで pre-23 re-saving エラーがあった点

- アプリケーショングループから IP を削除すると、フロントエンドからアプリケーショングループ自体が削除されていた点
- 日本語訳に問題があった点
- トップインタフェースの PDF 生成またはメール送信が破損していた点
- nProbe で高い MFSN が表示された点
- レポートグラフのキャプションと線の細部が正常にフォーマットされなかった点
- レポートの保存がエラーのハンドリングを正常にしなかった点
- タイムフレームの変更が既存の保存されたレポートで保存されなかった点
- Percent が使用できないはずのレポートで使用できていた点
- Firefox 31 の SSL 問題
- IP グループ未定義のフィルタ
- レポートで構成データに歪みが生じていた点
- 管理者セッションが無い為に、アップグレード後にメール送信が失敗していた点
- v12 で PDF 添付にアドバンスドレポートモジュールが必要になっていた点
- スケジュールされたレポートのメール件名欄を削除
- MySQL のパスワードが平文で install.log に出力されていた点
- ホストウィザードでインタフェース上のホストを見つける事がマルチテナンシモジュール権限で禁止されていた点
- アップグレードでスケジュールされたレポートが削除または消失していた点
- ステータスレポートテーブルで言語が二重にエンコードされていた点
- IE11 で FCGI がワイド文字に問題を抱えていたかもしれない点
- Vitalser のスプールアラームが頻繁に起き過ぎていた点
- IP による自律システムのフィルタがデータを返さなかった点
- アラームタブから Flow View の表示に失敗していた点
- 保存されたレポートの更新エラー
- v12 レポート移行 ? データ粒度が“自動”に戻っていた点

バージョン 12.0.1 2014 年 7 月 21 日

追加された新機能:

- 新しいタブ、またはウィンドウでレポートを開く右クリック用のレポートメニューサポートを追加
- ライセンス詳細画面にアクティブエクスポートカウントを追加
- IXIA IxFlow に情報要素定義を追加
- ステータスレポート: 1000、5000、10000 行を表示できるように追加
- FA コンフィグレーションガジェットにホスト評価リストの最新アップデート時間を追加

修正点:

- ユーザーネームにドメインが含まれている場合の ASA NF\_F\_USERNAME フィルタ失敗
- 双方向、またはアウトバウンドトラフィックではない際の不正確なレポート/グラフフォーマット
- 最高水位モーダルが常時示すバイト
- エクスポート用に Plixer テンプレート名を挿入するために逆ラッシュが先頭に追加される
- ビット/バイト ドロップダウンがないレポートがある
- ダイナミック幅に task\_results をセットする
- fragmentFlags 用に RS と MH ビットラベルを逆にテキストを表示
- LED がアップデートを停止する問題を解決
- パスワード変更が使用されると scrut\_util が追加の新しい行を追加する
- 3850 コレクタ問題
- いくつかの IP はなぜかユーザーネームに変換しない
- レポートの移行に許可を必要とする
- Linux アップグレードでは、レポートを移行できない
- FlowHopper 内にデバイスの詳細がない
- 保存レポートの詳細ポップアップがアップグレード後に開かない
- Mailinizer レポートビットコラムが NaN fB を表示
- 物理アプライアンス上でライセンス検証に失敗する問題を解決
- FireFox バージョン 30 互換性
- スタートアップ時のライセンス確認についての競合条件を解決
- アラーム違反ツールチップが IP を供給
- 警告 LED が赤ではなく黄色で表示されていたバグを修正
- トリガーしている違反攻撃アラームからスキャンを停止
- ステータスレポート: 可能時にポートスピードを表示
- デフォルトレポートがグレイアウトされている
- アップグレードの FA コンフィグレーションからのベースラインオプションの喪失
- 保存レポート詳細ツールチップアップグレード後にスタートと終了レポートを間違って表示
- ステータスタブインタフェースパーセントカラーが sys pref と一致しない
- ユーザー選択不合格
- ラベルインバウンド/アウトバウンドテーブル
- アプリケーションが定義されていない場合、アプリケーション定義フィルタが適正ラベルにアプリケーション ID を復号する
- メールレポート- 拒否される
- エラーを出す syslog メッセージ syslogd を起こす
- トップインタフェースデフォルト並び替えオーダが減少している
- フィルタ変更時にアップデートでチェックボックスを使用すると失敗する

バージョン 12 2014 年 7 月 7 日

追加された新機能:

- デバイスとテンプレート毎のデータ保存
- アウトバウンドトラフィックに基づくしきい値
- MySQL 5.6.19 を使用
- 収集とレポートを分配
- 直観的レポートメニューの増加
- 新しく、より早いホスト検索インタフェース
- デバイスによるビット値の全デバイスレポート
- フロー分析によってカスタム FA スクリプトを実行
- レポートデザイナー有用性の向上
- 新しく、有益なレポート詳細様式
- 構成要素ベースラインと偏差検知
- 新レポートメニューデザイン
- インタフェースデータが有効な場合、インタフェースによってレポート実行が可能
- レポートインタフェース UI 強化
- 新 IANA 情報要素のためのサポート追加
- 新 Citrix / CloudBridge 情報要素のためのサポート追加
- 最新 Netscaler 情報要素のためのサポート追加
- レートに基づくしきい値
- 改善された収集レート
- より早いステータスタブビューの読み込み
- アップデートされたヘルプ資料

削除:

- サマリレポート
- mIAM とトップ Mailservers ビュー
- セキュリティを向上させるための PHP 使用量
- 32 bit サポート (64 bit OS を推奨)

修正点:

- 不正な該当なしメッセージ
- レポートデザイナー> 同じケースで保存ボタンが機能しない
- ユーザが作成されたとき、ダッシュボード名が作成するユーザ言語をセットしなかった

- ステータスレポート>要素を使用したレートであるにもかかわらず、単なる使用合計に設定される
- コレクタをスタートしても、スプールを作成しないことがある
- 双方向の円グラフ問題の PDF
- マップリンクが時間と共に消失
- バーチャルアプライアンス展開ガイドの更新
- 日に数回、フロー/バイタルが 0 になる
- MTM ? デバイスグループが追加された際に全インタフェースの可視化が可能
- 第 2 フィルタに国を追加した際にデータがないとなる
- sysmetrics ユーザ名テンプレートを開く際に、「プロセスは中断されました」となる
- ドイツ語を選択した際にフラッシュマップが読み込まれない
- システムの裏側で scrut\_fcgi リクエストが溜まる可能性がある
- Admin 権限のないユーザがスケジュールレポートをクリックするとエラーになる
- デバイス詳細ポップアップ内のアラームへのリンクが「Not Found」エラーを引き起こす
- インタフェース出力がない際はトップ N ガジェットが登録されない
- エクスポートとエクスポート/インタフェースごとのプロトコルを正しく除外
- 最新の OpenSSL を含むことで想定される OpenSSL の脆弱性(CVE-2014-0195)

#### 推奨ブラウザについて

Scrutinizer は最新版の Chrome、Firefox、IE 10 またはそれ以降のバージョンを推奨

### バージョン 11 2013 年 9 月 25 日

#### 追加された新機能:

- ASA 9.1(2) の誇張されたデータを調整するためのフィルタを追加しました。
- Flow Analytic が最適化を問い合わせます。

#### 修正点:

- scrut\_util.exe -ssl を実行時に "Use of uninitialized value" エラーが出る問題を修正しました。
- 電子メールで送信するレポートに 2 つの .csv ファイルが添付されてしまう問題を修正しました。
- 過去に蓄積された設定ファイルをサポートするために、MRTG の設定コンソリデータを強化しました。
- ウェブサイトの変更ログとインストールされた変更ログが異なる問題を修正しました。
- SNMP トラップの通知が機能していない問題を修正しました。
- Crosscheck アラートが通知プロフィールをトリガしていない問題を修正しました。
- ファイルからの脅威のインポートが機能しない問題を修正しました。
- ロールアップで、いくつかのカラムが間違っ て NULL を許可しない問題を修正しました。

- レートと合計のグラフが、SNMP -> ポートの使用状況のレポートで反転している問題を修正しました。
- フローメトリックレポートのグラフが上位 10 しか表示されない問題を修正しました。
- community string の中で逆スラッシュ使用するとインストールが破損してしまう問題を修正しました。
- レポートリストの"その他"の項目が消失してしまう問題を修正しました。
- IP グループが複数サブネットを許可しない問題を修正しました。
- Linux: スケジュールされた PDF を含むレポートが、不確かな依存関係のエラーを取得する問題を修正しました。
- Nefarious Activity のアルゴリズムが動作しない問題を修正しました。
- マップ: リンクされたレポートに、時々不正確なラベルとタイムフレームがある問題を修正しました。
- AVC PfA レポート -> レビューが 'Transaction Delay' と共にレポートされますが、実際は 'Transaction Duration' でなければならない問題を修正しました。
- コレクタがデータベースへの接続をロストしてしまう問題を修正しました。
- pollCount の定義を変更しました。

## バージョン 10.1.2 2013 年 1 月 2 日

### 追加された新機能:

- Cisco ワイヤレスアクセスポイントレポートの追加

### 修正点:

- nProbe の情報要素の範囲について
- パーセントしきい値のメッセージに/s は不要な点
- Manage Exporters: Linux にインストールの際に"Microsoft Personal Firewall..."というメッセージが出る点
- コレクターログのエラーについて
- デバイスがネットワークボリュームアルゴリズムに追加された時に DNS 解決がオンになってしまう点
- Vulnerability Lab の問題を調査する点
- 情報要素の改善アップグレードが必要な点
- 定期レポートが機能しない点
- CSV 形式のレポートをメールまたは定期メールで送信できない点
- custom\_reports\_thresholds fa\_script が起動状態で固まってしまう点
- Report Designer の"レポートフィールド"の読み込みが完了できない点
- ライブラリのマッピングに起因する Apache ログエラーについて

- 複数メールアドレスに紐付けた場合、定期レポートが送信されない点
- AS 番号のアップデートについて
- アップグレードがコントロールポートを変更できる点
- 複数デバイスが含まれた場合、検索機能が機能しない点
- Avaya の機器からの NetFlow が 1 分のデータテーブルをクラッシュさせる点
- Host Names: "列に並んだ"解決 DNS の新しいホストネームが保存できない点
- ダッシュボードに"Copy to"が初回しか機能しない点
- Bulletin Board: アポストロフィー(')付きのポリシーネームが JavaScript を壊してしまう点
- 時々、インタフェースガジェットによるレイテンシが機能しない点
- Status > CrossCheck リストの場合、メイン div に JSON を読み込み、フェードアウトする点
- "SNMPTrap"アラートタイプの通知列内の破損したイメージについて
- PfR レポートバリューのフォーマットについて
- Report Designer -> エクスポーターではない Make Copy がレポートに失敗する点
- ダッシュボードを全て削除した場合、新しいダッシュボードを作成できない点
- mIAM OS のレポートページ数が"null of null"と表される点
- IP レンジフィルター内のスペースは正常な動作を妨げる点
- マップオブジェクトが IP アドレスの変更を保持しない点
- 分散型コレクターポートを横切って収集を最適化する点
- TOS 上のフィルターが TOS 名より未分類を示す点
- ソースと目的地 IP がアドバンスフィルターに LIKE / NOT LIKE のみを許可すべき点
- アドバンスフィルター内のアンダーラインは oops エラーを招く点
- Policy Manager: 削除アクションをもつポリシーの壊れたリンクについて
- レポート形式が未定義になる >> 未定義について
- アポストロフィー(')が search.html クエリーを壊す点
- テーブルメニューからの NF\_F\_XLATE\_SRC\_ADDR\_IPV4 and NF\_F\_XLATE\_DST\_ADDR\_IPV4 フィルターが機能しない点

## バージョン 10.1.1 2013 年 1 月 2 日

### 修正点:

- ステータス > トップインタフェースのコンテンツがロードしない問題
- アップグレード後、Plixer フロー収集サービスが止まってしまう問題
- デバイスツリーで、Paloalto デバイスが Paloalto アイコンの代わりに Sonicwall アイコンが表示される問題
- 10.1 へアップグレード後ロールアップが失敗する問題
- ステータスタブ -> デモサーバのブラウザフォールド配下でレポートがラッピングされる問題



- パイチャートのレポートのメールが失敗する問題

## **バージョン 10.1.0 2012 年 12 月 4 日**

### 追加された新機能:

- 新 Sonicwall CPU レポートの種類を追加
- E メールレポートの Interface Speeds を追加
- forensic 法律に関する (★) 監視レポートの種類を追加
- VM ツールでバーチャルアプライアンスをシャットダウンを追加
- マップ上にトラフィックのドット/アンツを表示するオプションを追加
- Report Designer のカウント処置の仕様の柔軟さを追加

### 修正点:

- Alarm Orphans: Orphan 設定を削除
- デフォルトのレポートがない際、ツールチップが表示されない問題点
- レポート変更時デフォルト Globals をリセット
- フロービュー検索で NF\_F\_FW\_EVENT で警告が表示されない問題点
- Virtual Appliance を再起動後、vitals syslog rrd のグラフがアップデートされて表示しない問題点
- 証明を要求された際 E メールアラートするメールサーバへ接続失敗
- Scrutinizer が 1 pdf ファイルずつのみ E メールレポートで添付できなかった問題点
- IP グループ名前編集/バグ削除
- 計算された縦列のフィルターがフィルターがセキュリティにおける可用性と連動しない問題点
- レポートテーブルの色とグラフの色が近くなった
- Linux で scrutdb のパスワード変更ができなかった点
- ログインページでの Scrutinizer ロゴが読めない点
- デバイスとオブジェクト間のリンクが表示されない問題点
- topints\_popup.html からレポートを起動するとデフォルトのフローレポート設定を記憶しない問題点
- グループの経過をマッピングコンフィグレーションの html ポップアップで取り続ける問題点
- より良いフラッシュマップスケールがダッシュボードで表示される問題点
- ¥テーマ¥の切り替え : 「Sonicwall のシステム選択で、Sonicwall 以外の EOM のインストールがロ  
グインスクリーンを壊す」
- Linux で、再起動後にアラーム関連のサービスが正常に開始しない問題点
- MTM ライセンスを保存する際に表示される"undefined"メッセージを改善
- Flowalyzer DB ポストのインストールスクリプトエラーを調査

- 分離したマップが垂直にサイズ変更されず、再度分離する問題点
- 定義されていないエントリーが IP グループレポートで表示される問題点
- 9.0.0 以降のバージョンから 10 へアップグレードすると Cisco PfR カテゴリが消える問題点
- SonicWALL アプリケーションの重複
- v10 - トップインタフェースレポートでインタフェース名が表示されない (ifindex インタフェースのみ) 問題点
- エクスポートで、複数のエントリーが xcheck\_hosts テーブルで作成されることがある問題点
- アプライアンス Avail HDD グラフが間違った区分を指していた問題点
- Crosscheck で第三のインテグレーションが保存できなかった問題点
- ガジェットの数へのリフレッシュを保存するとループが生じる問題点
- TOS 記述抜きで TOS をフィルターから外せない問題点
- オプションテンプレートのクラッシュしたテーブル
- 適応する箇所のみデフォルトレポートを有効にする
- スケジュールで保存されたレポートと ID が重複するためアップグレードで crontab への入力が失敗する
- v9 と IPFIX でのフロー値と MFSNs を承認する
- Report Designer: カーソルを Trend by and delete のポインタにする
- マップ上のレポートリンクが正しく動作しなくなった際の XML ロードエラー
- 更新するとマップリンクが消える問題点
- MFSN LED が正しくアクティベートされない問題点
- メールサーバテンプレート ID の依存関係が改善されたかの確認
- 5 分のコンパセーションが 1 時間だと倍になる問題点
- 移行したデータとレポートが正しく動作しない問題点
- アプライアンスで国のアイコンが消える問題点
- Palo Alto レポートのカテゴリが ASA デバイス上で表示される問題点
- マップ上で接続のレポートのみレポートされる問題点
- スケジュールレポートが含まれたサーバ上でアップグレード中に Crontab のエントリーがマルチタスクと衝突する
- ASA 変更のため、リモートサービスへの接続のアップグレードをする必要がある
- マッピングのレポートを更新すると Denika 接続のエラーが発生する
- 閾値 (%) のオプションがフローレポート閾値がジェットで適応されていない問題点
- レポートのカラムに謎の値が表示されることがある問題点
- マッピングのやり直しが GUI でコネクターが反映されない問題点
- Manage Devices でエクスポートしたものを削除するとタイムアウトする問題点
- レポートが選択した言語ではなく英語で表示される問題点
- 下にスクロールすると目次メニューがくずれる問題点

- 最新の IANA IEs を取得する
- アップデート v10 のリビジョンであった問題点を確認
- Report Designer について、機器によってテンプレートが更新されない問題点
- Report table > IP アドレスが含まれた全てのカラムがドメインを解決できないことがある問題点
- マップタブでマップ作成ができるが、ダッシュボードではできない問題点
- WKP からホスト間のコンバセーションのレポートが壊れる問題点
- google maps で表示される Denika 接続のラベルが正しく表示されていない問題点

## **バージョン 10.0.0 2012 年 10 月 22 日**

### 追加された新機能:

- 改善されたフローレートを特色にした新コレクターと、改善されたフロントエンドとのコミュニケーション、Scrutinizer へ送る警告のメカニズム
- 保存されたレポートをベースにマップ上にリンクを追加
- しきい値を超えた値をベースにレポートが可能になりました
- デバイスごとに FA の上位 n アルゴリズムを設定可能になりました
- アップグレードされた ver5.1.63 までの MySQL、Scrutinizer は現在 Apache 2.2.22 を使用しております。
- Dashboard 機器を移動する際、点線を表示します
- NetFlow-v9 カスタム要素のサポート追加
- ラベル確認(Show Lables)に Google Map の「ハイブリッド」オプションが追加
- 更新した際に Google Map が設定を記憶します。
- FA アルゴリズムに sFlow デバイスを追加
- メールでのレポート用に Top Interfaces 内に時間枠を追加
- URL で Dashboard タブへ直接アクセスができるようになりました
- どのサービスのメモリー不足になった時も syslog を送ります
- 情報をを含んだタイトルバーを追加して、ユーザにとってどのデータを開覧しているかがわかりやすくなりました。
- パスワードの変更や新規作成された際に警告を送ります。
- 改善された CrossCheck アラートをフォーマットし、追加された IP、グループ定義のインタフェース、レポート、フィルター
- カスタムレポートが作成可能な新しい Report Designer の追加
- インバウンドの閾値のパーセンテージオプション追加
- レポートの速度の改善とアプリケーション名が必ず表示されていることを保障しているテンプレートオプションからの NBAR アプリケーション定義のキャッシュ
- マッピングの改善

- sFlow でコード改善
- Exinda テンプレートサポートの改善
- テンプレートの名前づけと柔軟性
- 標準をはるかに超える量の IPFIX サポートの追加
- 選択された初期のステータスオプション（例：フロー、ポーリングなど）を元にアイコンの色を変えることが可能です
- よりインテリジェントなステータスマonitoringを行なうために、デバイスごとの"up"と"down"の依存関係でポーリングが設定可能です。
- マルチベンダーの NBAR サポート追加
- フラッシュマップ編集の柔軟性が向上しました
- マップの背景画像のカスタマイズが可能になりました
- マップがより作成しやすく洗練されました
- マップ上の 2 つのアイコンの接続を保存されたレポートでサポートします
- マップ上のデバイス間の複数コネクションを追加
- Device Overview から全てのインタフェースを確認するオプションを追加
- テンプレート名の変更がしやすくなりました
- レポートのタイムインターバルオプションを追加
- Flowanalyzer データがインターバル 1 分から可能
- ホスト間を含む次の Hop レポートが追加
- デバイスレポートで Availability が追加
- RTT medianet レポートの接続を追加
- レポートのマップ上にレートやパーセントで表示されるようになりました
- Barracuda のデバイスアイコン追加
- 監視サービスが mIAM に変わりました
- OSes Views レポートでスイッチのリストが表示されるようになりました
- 表示される脅威のリストは IP Reputation と含まれるカテゴリーを元に作成されております
- マップ上に IP/DNS ボタンを追加
- ASA Denied Flows アルゴリズムを追加
- IP グループフィルターをレポートに追加
- テーマに濃い青緑色のスキンを追加
- ソースや違反者の転送先 IP アドレスを使って、終了していないフローとインターネット脅威アルゴリズムを設定できます
- Cisco ASA biflow サポートを追加
- scrut\_util をテストするために HD を追加
- 新しいビュー：OS で mIAM ホストを追加
- テンプレートフィルターの都合計のテーブル使用

- 構成要素間のセキュリティーのための抑制と均衡をさらに追加
- テンプレートの名前づけの性能を改良

#### 修正点:

- SNMP オブジェクトが存在していない時に noSuchObject(このオブジェクトは存在しません)と入力されない点
- スケジュールレポートが時間通りに稼動しない点
- 高負荷での致命的なスキップ
- スケジュールアラームとトップインタフェースのレポートが数時間遅れでメール通知する点
- SNMP が失敗した際にメッセージが Manage Exporters に表示されない点
- フロービュー上の"flowstartmilliseconds\_plxr"と"flowendmilliseconds\_plxr" のディスプレイ上でフォーマットされた時間
- Sonicwall の HTTP\_URL の要素 id が時折入力失敗する点
- 背景画像がディスプレイよりも大きくプロットされてしまう点
- トップインタフェースのメッセージに矛盾が生じる点
- Flow Hopper の情報でハイライトされるべきではない箇所がハイライトされてしまう点
- サブネットフィルターとサブネットディスプレイが異なって稼動する点 (デフォルトが多い)
- アップグレード後に CrossCheck 仕様でクレデンシャルが確認されるようになった点
- マップが保存されると xCtrl と yCtrl が更新された値で戻ってこない点
- テーブル'...'はクラッシュして最後に (前回) 修復失敗した時と見込まれる点
- ステータスタブレポートを PDF で生成できない点
- Crosscheck リストが sync のうちの 5 ポーリングサイクル分までしか残らない点
- Flowanalyzer がアプライアンスまで入っているが、ツリーメニューまで到達しない点
- 円グラフのパーセンテージがテーブルのデータと一致しない点
- Backup /files/log files のアップグレードについて
- 円グラフの「スタックしている/スタックしていない」コントロールが表示されている点
- ロジカルフィルターを使用した際、Policy manager レポートが結果を表示しない点
- ツリーメニューを更新すると、Google map アイコンがフラッシュマップアイコンになってしまう点
- 他のタイムフレームで選択しているのにも関わらず、デフォルトの 24 時間レポートオプションが表示される点
- ログイン時で、特殊の文字が含まれるパスワードが承認失敗する点
- 履歴が期限が切れて失効する際、コレクターが停止する点
- version 8.6.1 から 9.5 へのアップグレードで Vitals RRDs が正しくポートされない点
- パケット数の円グラフが不正確な点
- オーフアン タイムスタンプ検索が予期しない結果を出す点
- PDF エクスポートでアウトバウンドトラフィックを含まない点

- 脅威検知 vs 脅威ソースを希望するユーザの対応問題
- SSL 証明書を使用する際、デバイスの概要かクロスチェックからポーラアイコンをクリックするとエラーが発生する点
- Google maps を使用していない際に、www.google.com を呼ぶ点
- アップグレードで常にシステムスキンが retro-darkalt にリセットされる点
- Flowanalyzer trending が重複している点
- フローテスターが現時点のフロー放出を表示しない点
- 新しいグループ作成する際スペースを含んだ名前にすると、%20 と表示される点
- ステータスレポートで、パケット欄がレートと合計の間でスイッチされない点
- e-mail レポートにコメントが含まれない点
- デバイスツリーのツールチップでスタイルがなくなる点
- CrossCheck が、コマンドランナーパラメータが不正確にフォーマットされたと通知する点
- 管理タブを取り除くと、Privileges (冷遇) がツリーメニューのレポートリストも取り除く点
- 2 方向のステータスレポートがテーブル上で方向を表示しない点
- マップ作成でグループを追加し、直接接続するとインタフェースを壊す点
- エクスポートされた csv ファイルの合計欄がビットやバイトで表示されない点
- Scrutinizer: 閾値超えたインタフェースが spoof (スプーフィング、パロディ) のアドレスで表示されない点
- インターネットの脅威モニターが転送先を違反者として表示する点
- email アドレスで "+" が読み取れる点
- 結果のないレポートをメールで通知できない点
- (ASA) ユーザ名にドメインが含まれる際、Flowview 内の NF\_F\_USERNAME フィルターが失敗する点
- サービスレベルレポートの同オブジェクトの複数エントリーを防ぐ点
- 例外の sFlow が紛失する点
- Flowview でより良いデータのフォーマットができる
- アラームフィルターがタイムスタンプに稼動しない点
- 証明が必須の場合、警告メール通知が失敗する点
- 保存されたステータスレポートが消える点
- アップグレードで時折ログフォルダが作成失敗する点

### **バージョン 9.5.3 2012 年 9 月 23 日**

追加された新機能:

- 不必要だった監視サービスを排除

修正点:

- PHP コンポーネントの冗長な SQL エラーが無効になる点

## **バージョン 9.5.2 2011 年 9 月 7 日**

修正点:

- 解決されなかったレポートフィルタを呼び出す潜在的脆弱さの問題点
- PHP コンポーネントの冗長な SQL エラーが無効になる点

## **バージョン 8.6.1 2011 年 9 月 1 日**

追加された新機能:

- メディアネットライセンスは現在、Cisco アドバンスレポートと定義されます。
- SonicWALL URL フィルタで、URL を一部一致させることができます。
- インターバルごとの履歴・通信は現在 1000 です。(100,000 まで設定可能)
- さまざまなハードベンダの定義を追加しました。
- ソートしたコラムがより強調されます。
- Scrutinizer を有効にした SSL はデフォルトでは SSLv3 です。
- アップグレードインストーラはアップグレードとハードウェア情報へのリンクにあります。

修正点:

- スクロールができないとユーザが指摘していた問題を修正しました。
- FlowView の TCP フラグでのフォーマット問題を修正しました。
- スケジュール化バイタルとアラームレポートに関する問題を修正しました。
- 計算コラムフィルタが、E メールレポートで正常に動作します。
- denika 接続は正しいユニットを表示します。
- ユーザグループマネージャのカスタムレポートリストは現在アルファベット順になります。
- 最新 24 時間のノード詳細ダッシュボードが、正しく表示されます。
- Top Interface Gadget のインターフェイスは正しい順番になっています。
- オプションテンプレートがインターフェイス情報を正しくインポートしなかった問題を修正しました。
- 長期 flow LED は目的通りに再び機能します。
- 同一ホストはマップデバイスのリストに複数回表示されません。
- ライブチャットリンクはヘルプの正しい箇所に再接続します。
- 期限切れの flow データへ参照する際のエラーを修正しました。
- 新 LDAP ユーザには正しいステータスオプションパフォーマンスがあります。

- nprobe レポートの CODEC を表示する問題を修正しました。
- SPM インタフェースコンフィグレーションのインタフェースを並べる際のパフォーマンスが早くなりました。
- flowview が nbox に正しく表示されなかった問題を修正しました。
- データベースリソースを要求しないように、毎晩のデータの削除方法を最適化しました。
- トラフィックボリュームレポートのサブネットフィルタでのメッセージを修正しました。

## **バージョン 8.6.0 2011 年 4 月 13 日**

### 追加された新機能:

- ツリーメニューに、グループ「show インタフェース」を追加しました。
- VoIP ポートに範囲を確定するために「scrut\_util -voip」を追加しました。
- 新しいインストールのデフォルトテーマはダーク (Dark) です。
- ジッターアルゴリズムのデフォルトは 80 分に設定されています。
- オンラインヘルプビデオがアップデートされました。
- 新 Top > DSCP レポートが使用可能です。
- 新 SonicWALL ダッシュボードが使用可能です。
- 新 Cisco Medianet アプリケーション待ち時間レポートが使用可能です。
- 新 nProbe アプリケーション待ち時間レポートが使用可能です。
- 新 nProbe VoIP レポートが使用可能です。
- 無料版は現在 5 デバイスに制限されます。
- 以前よりも、SonicWALL テンプレートデータが多く確定されています。
- Cisco ジッターレポートにソースと送信先間の ToS データがあります。
- 背景メニューの特定 IP から、ユーザがアラームを見ることができます。
- グラフは y、説明文にユニットを表示します。

### 修正点:

- アウトバウンド行とバーグラフのマイナスの数値を削除します。
- サービスプロバイダモジュールに関連するオンライン文書を更新しました。
- 小規模フォーマットとスキン関連問題を修正しました。
- マップで、複製のシンボルを保存しようとする UI が表示されませんでした。
- 新ユーザは意図するステータスレポートのトップ 25 をデフォルトとします。
- EmailCSV ヘルプファイルは 404 エラーをレポートしません。
- Email サーバが設定されないと、Email が送信されません。
- DNS キャッシュを 1 年以上保存しているユーザは DNS キャッシングを削除してしまう可能性があります。



- 全 SonicWALL アプリケーションが定義されていなかった箇所を修正しました。
- コレクターサービスは現在、監視サービスに依存しています。
- インタフェースごとにセキュリティを定義する際の、無反応スクリプトエラーを修正しました。
- 共有ライブラリエラーを開けないことがあった問題を修正しました。
- PDF レポートが%でなくビットで表示される箇所を修正しました。
- 2 つのネットフロー設定ウィザードがありましたが、現在は Flowalyzer に 1 つあります。
- flowview がフローディレクションを正しくレポートしなかった箇所を修正しました。
- flowview が 1 分間隔のデータを表示しない問題を修正しました。
- SonicWALL アプリケーションフィルタは現在正常に動作します。
- レポートを見る際、flowview は全部ではなく要求コラムのみ表示していました。
- IP ホストオプションを選択すると、ユーザはポートを検索できません。
- ポートオプションを選択すると、ユーザは IP アドレスを検索できません。
- オプションテンプレートからインタフェース名を使用すると起こるエラーを修正しました。
- Netflow v1 を復号する問題を修正しました。
- Enterasys デバイスで ICMP トラフィックの flowview を開始する問題を修正しました。
- sFlow でのピークは正しく動作しています。
- 削除トラフィックが削除されなかった問題を修正しました。
- テンプレートのレポートをフィルタリングすると、フィルタ選択を制限しません。
- ドロップダウンの振動イエラーは見えにくかったので、現在は点滅の赤になりました。
- Top Interface View のビット・バイト・パケットでのソート問題を修正しました。
- ドロップダウンオプションは、ダッシュボードガジェットに正しく表示されます。
- 背景メニューはレポートの複数エクスポートでより速く動作します。
- 削除されたレポートで使用されるレポートを保存できなかった問題を修正しました。
- メールレポート用のデフォルト設定が不正確に、評価するよう設定されていました。
- Cisco ASA は再び接続レポートを行います。
- ツリーメニューで Cisco ASA の正しいアイコンが表示されなかった問題を修正しました。

## **バージョン 7.7.1 2010 年 6 月 15 日**

### 追加された新機能:

- SonicWALL デバイスのための追加定義を加えました。

### 修正点:

- スクロールテーブルの不正コラムタイプでの問題を修正しました。(7.7.1 にアップグレード後、scrutinizer¥bin¥scrut\_util -fix\_tables を実行して下さい)
- 不正形式フローパケットが、ループするために、コレクターを発生させる問題を修正しました。

## バージョン 7.7.0 2010 年 5 月 17 日

- Scrutinizer は NTOP があります。待ち時間、Email、Web URL トラフィック詳細を分析するその種で初めての進化版フローベース監視
- 誰かがデータベースパスワードを手動で変更したらインストーラが警告を出します。
- いくつかのフロー分析アルゴリズムは今より速くなります。
- インストーラは install.log ファイルを作成します。
- 様々な長さのフィールドサポートでの IPFIX サポートを改善しました。

### 修正点:

- 管理者タブメニューは現在アルファベット順に並んでいます。
- マップコンフィグは混乱を避ける為緑の代わりに青いアイコンを使用しています。
- フロービューに必要な時のみフローディレクションコラムが表れます。
- IE7 でのフロービューのフォーマット問題を修正しました。
- テキストと背景問題をいくつか修正しました。
- s フローレポートは過剰なピーク数値を示すことはありません。
- ユーザが実行を切り替えられない FA Overview でアルファベット順に出来ない問題を修正しました。
- IP プロトコル名をレポートせずにガジェットレベルを修正しました。
- 昨日のレポートは、現在 0 時から 23 : 30 までだったのに対して、24 時間表示されます。
- ユーザのデフォルトレポートは検索とサードパーティランキングを使用しています。
- FA Top Network ガジェットで無効なサブネットマスクがより簡単に扱えます。
- 管理者からメールセッティングを設定すると出るエラーメッセージを修正しました。
- -ASA デバイスのテンプレート問題を修正しました。
- ユーザがレポート名を変更できない問題を修正しました。
- MyView のマニュアルがクリックすると開始します。
- Skype はインストールされると他のインストールが失敗する問題を修正しました。
- フロービューに FIN アラームが正しくフィルタされなかった問題を修正しました。
- インバウンドをアウトバウンドに変換し、生フロービューがアップデートされます。
- 何%か控えめに言ったネットワークボリューム ガジェットに関する問題を修正しました。
- WMI が無効の場合ディスクスペースが 0 の為コレクターはストップしません。
- 日曜日に設定されるとスケジュールレポートは正常に実行されます。
- フロービューのデータが < >間にある時、それらはそれ以上見えません。
- 12 時間と 1 日のインターバルが正しく期限にならない問題を修正しました。

## **バージョン 7.6.2 2010 年 4 月 5 日**

- スペイン語の Langpak をアップデートしました。
- 未知\_#### header と 2 進法の数値で未知のコラムを表示します。
- 一時的な仕事の時、データベースは現在 Scrutinizer を使用するようになります。

### 修正便:

- アラームタブフィルタドロップダウンからの複数アラームを取り除きました。
- 表示しないためにマップやバイタルを引き起こす言語がある問題を修正しました。
- CSV をエクスポートする際、保存されないレポートがある問題を修正しました。
- あるレポートタイプを見る際のアウトバウンドのデバイススピード参照を修正しました。
- 解析エラーを返すフロービューを引き起こす問題を修正しました。
- Overview が最後の 5 分で不正確に出力していた問題を修正しました。
- レポートしきい値侵害が syslogs に送信されなかった問題を修正しました。

## **バージョン 7.6.1 2010 年 3 月 18 日**

### 追加された新機能:

- 単一 IP フィルタにマスクオプションを追加しました。
- アプリケーショングループを決定するコレクターの過程を簡素化しました。

### 修正点:

- ログインパスワードに # で入れなかった問題を修正しました。
- 必要のない時にアプリケーショングループが警告を出していた問題を修正しました。
- アラームタブフィルタドロップダウンからの複数アラームを取り除きました。
- ユーザがレポートを見ることができた問題を修正しました。
- 中心的な Scrutinizer からの認証通過に関する問題を修正しました。
- サブネットからサブネットデフォルトが同一ネットワークで異なる CIDR だった問題を修正しました。
- IE7 ユーザのための Next Hop Report でのフォーマット問題を修正しました。
- ライングラフが繰り返し上書きされてしまう問題を修正しました。
- アプリケーショングループ検索 window のフォーマット問題を修正しました。
- 別の日に変換するタイムゾーン問題に関する DST を修正しました。

## バージョン 7.6.0 2010 年 3 月 11 日

- 新しいヒストリテーブルはディスクスペースをほとんど消費しません。
- フロービューには Date Selector があります。
- ボリュームレポートは現在、最新のものから古いものに並んでいます。
- ツリーメニューはグラフとテーブルエリアを拡大するために削除できます。
- 「トータルレート」がいくつかのレポートタイプに追加されました。
- ユーザはフローデバイスからのレポートエクスポートに名前を付けられます。
- 3、7、と 30 日のタイムフレームが date selector に追加されました。
- ボリュームレポートにはレートかトータルで切り替えるオプションがあります。
- 新たな LDAP ウィザードが LDAP と LDAPS 設定を簡単にするために追加されています。
- ICMP トラフィックにより明確なラベルが追加されました。
- 行かレポートトータルベースごとのしきい値を設定できます。
- IP Next Hop の新レポートタイプがステータスタブに追加されています。
- 重要なページのエクスポートは IP と Hostname 順です。
- 管理者グループのユーザが myview タブをコピーできます。
- ボリュームレポートにはレポートタイプの残りのようなページネーションがあります。
- 新しいレポートフィルタがサブネットへのサブネットに追加されています。
- ガジェット パネルはガジェット s を削除する際、開いたままになります。
- Denika コネクション Denika レポートを抽出する機能をマップの中に追加しました。
- Plixer ツールアイコンは plixer ツールをインストールすれば見られます。
- 新しいインストールに向けて、ユーザが自動的に 30 日間使用を許諾します。
- トレーニングビデオ URL へのリンクが変更しています。
- アップグレードが以前よりも速くなっています。
- 日本語の訳をアップデートしました。

### 修正点:

- エクスポートを削除する際の「未知のエラー」問題を修正しました。
- 再度アラームタブはデバイス、インタフェース、オフエンダーにリンクしています。
- Definitions → Manage Exporters のリスニングポートは現在修正されています。
- ツリーメニュー→Show インタフェースリンクがデバイスインタフェースにだけ表示されます。
- 混乱を避けるために編集言語テキストのサイズが増加しています。
- 多くの管理者タブツールでのページネーション問題を修正しました。
- 新エクスポートのためのアラームが複製される問題を修正しました。
- テンプレートを受信しなければ、NBAR 記述は空欄ではありません。
- エクスポーターが休止するよう設定されると SNMP アップデートが失敗する問題を修正しました。

- フローAnalytics のツールチップとアラームメッセージでの不一致を修正しました。
- ユーザのデフォルトではパケットはステータスタブのデフォルトにはありません。
- PC に nprobe をインストールして SNMP を実行する際の問題を修正しました。
- 混乱を避けるため、FA Exclusion Matrix に削除ボタンが追加されました。
- メールでのレポートが初めのデータポイントで時々縮小する問題を修正しました。
- Settings → Email のボタンはテストよりセッティングを優先して保存します。
- 100,000 以上の結果になるランクコラムが小さすぎた問題を修正しました。
- インタフェースビューはサーバタイムでなくクライアントタイムを反映します。
- 現在発売バージョンが間違って表示される問題を修正しました。
- 実行タイムが正しくスケジュールレポートマネージャに収集されます。
- ユーザが保存したレポート名を再度利用できない問題を修正しました。
- スケジュールタイムフレームのレポートカウントが正しくなかった問題を修正しました。
- 現在レポートタブをクリックすると自動リフレッシュが照合されます。
- FA 要約が正しくしきい値侵害に反映されなかった問題を修正しました。
- 多数のスキンとフォーマット関連問題を修正しました。
- FA ?しきい値アップデートは Flow Analytics が起動しなければ実行しません。
- エクスポートの名前を付ける際、Definitions→ Known Hosts の説明を追加しました。
- マトリックスビューには DNS 名があります。
- sysname を超える DNS 名やその逆で DNS を超える sysname を表示するビューがある問題を修正しました。
- ユーザはライセンスが許可されていないデフォルトレポートタイプを選択できません。
- インタフェースインスタンスコラムは高インタフェースナンバーのために幅広くなっています。
- 空のストリングが Manage エクスポーターの中で有効な検索です。
- アラーム ガジェットがインタフェース 4294967295 をレポートしていた問題を修正しました。
- ユーザ統計ガジェットがエラーを発生させていた問題を修正しました。
- 回転再婚がアップグレードが使用可能だったときに回転しなかった問題を修正しました。
- permanent 名が DNS 経由で消失していた問題を修正しました。
- 非常に重要なテキストが隠し言葉だった問題を修正しました。
- グラフとボリュームレポートの凡例との間の色彩問題を修正しました。
- 全体のハードドライブサイズがディスクフルアラームで不正確だった問題を修正しました。
- カスタムレポートしきい値ガジェット 経由で有効なものや無力なものでの問題を修正しました。
- ユーザはガジェットからカスタムレポートを起動できなかった問題を修正しました。
- ユーザが現在長いコミュニティストリングを追加できます。
- rss 供給が正しいウェブレポートを通過しなかった問題を修正しました。
- GPS 座標のオプションがアップグレード後喪失していた問題を修正しました。
- いくつかのフローエクスポーター使用率が伸び悩んでいた問題を修正しました。

- 「データ要約テーブル」は空きデータで追加しなかった問題を修正しました。
- 既存アプリケーション認識が断続的に働いていた問題を修正しました。
- 良く知られるポート名が常にマッチングしなかった問題を修正しました。
- 出刃イブ 詳細が全てのデバイスインタフェースを表示しなかった問題を修正しました。
- WMI が無効だとインストーラがストップする問題を修正しました。
- FA Overview の有効・無効 syslog に関する問題を修正しました。
- 6.x からの移行はゴーストマップオブジェクトを作成し、それらはクリーンアップされました。
- D B エラーがユーザマネージャで発生する問題を修正しました。
- CSV がユーザをステータスタブへ戻してしまう問題を修正しました。
- 並べ替えすると現在のフロービュー結果を削除する問題を修正しました。
- シングル・クォーテーション・マークを使用して検索するといくつかのビューがエラーになる問題を解決しました。
- Denika コネクションでの 404 個のエラーがあった問題を修正しました。
- .001 K のしきい値がトリガーに失敗する問題を修正しました。
- 完了していないフローが極悪な活動としてレポートされていた問題を修正しました。
- フローanalytics ガジェットが My View によりすばやくロードされるべきです。
- カスタムレポートしきい値と FA overview ミニグラフが異なっていた問題を修正しました。
- DDOS がアップグレードしたユーザが使用できなかった問題を修正しました。
- -"show other"オプションがボリュームレポート内で正しく使用できませんでした。
- 有効期限後も保存しているフローテンプレートに関する問題を修正しました。

## **バージョン 7.5.1 2010 年 1 月 26 日**

### 追加された新機能:

- Flowalyzer 2.0 は現在 Scrutinizer で使用できます。

### 修正点:

- トラフィックボリュームレポートにピークが表示されなかった問題を修正しました。
- IP 領域がレポートサマリーポップアップに間違っ表示されていた問題を修正しました。
- matrix もしくは総計をサポートしなかったレポートに変えた時の"no data"を修正しました。

## **バージョン 7.5.0 2010 年 1 月 18 日**

### 追加された新機能:

- 新しいアルゴリズムが「Unfinished Flows Violations」に追加されました。
- ドイツ語の文章をアップデートしました。
- 日本語の文章をアップデートしました。
- Matrix の新しいグラフタイプが追加されています。
- ユーザは LDAP と LDAPs 認識のためのカスタム共通名を明示できます。
- フロー Analytics に追加インターネット脅威チェックを追加しました。
- ユーザは MyView の外のマップに自動マップ更新を設定できます。
- 使用を明確にする管理者タブ→セッティング説明をいくつかアップデートしました。
- ユーザが説明なしでポートに、良く知られているポートフォルタを追加できます。
- 新しい「Expert Tab」は現在 MyView で管理できます。
- レポートにデフォルト決定する DNS を設定するユーザパフォーマンスを追加しました。
- ユーザはグラフ、テーブル、グラフとテーブルで MyView にレポートを追加できます。
- ユーザが新しいマトリクスグラフタイプデフォルトを作成できます。

#### 修正点:

- 複雑な結果が表示されていた問題を修正しました。
- 今では、同じインタフェースのレポートフィルタとフローテンプレートがあります。
- フローテンプレートからのグラフリンクをクリックするとサーバサイドエラーになった問題を修正しました。
- 同じデバイスからの複数インタフェースでのレポートが正しいトータルをレポートします。
- 一度に大量のエクスポータを削除する問題を修正しました。
- ユーザが GPS 座標を手動で確定できなかった問題を修正しました。
- 総計チャートが 100%以上表示されるべきではありません。
- いくつかの最適化がフローコレクターに適用されています。
- フローコレクターのメモリークを修正しました。
- アラームタブから作成する追跡エラーを修正しました。
- 初期段階の問題に関係するタイムゾーンを修正しました。
- インタフェース 0 をエクスポートのみをエクスポートすると、デバイスがインタフェースサマリーに表示されません。
- ビットがレート代わりに使用されていたフローボリュームレポートのラベルを修正しました。
- スキン（テーマ）フォーマット問題を修正しました。
- 管理者タブ→セッティングオプションから必要ないものを取り除きました。
- スケジュールレポートが DNS 名を表示しなかった問題を修正しました。
- ユーザが&で MyView にマップを追加できなかった問題を修正しました。
- ユーザがデバイス詳細から"Loading"を選択できた問題を修正しました。
- 自動 DNS 結果が無効になった時、トップドメインが実行する問題を修正しました。
- ユーザがフィルタを「全インタフェース」に変更した時のサーバサイドエラーを修正しました。

- Top IP プロトコルガジェットがフィルタを正確に通過しなかった問題を修正しました。
- RSS 供給はもはや 404 エラーを表示すべきではありません。
- RRS 供給が正確に通知されなかった問題を修正しました。
- 破壊攻撃侵害 (Breach Attempt Violation) があるインストールでは使用できなかった問題を修正しました。
- レポート表示が正確に src もしくは dst セットアップを記憶するよう保存しました。
- ユーザは正確にバイタルやアラームレポートの予定を立てられます。
- ユーザとアラームは保存されたレポートに正確にリンクしています。
- フィルタリングが他のデバイスにも適応するデバイス詳細の問題を修正しました。
- ユーザが MyView タブ名で&を使えなかった問題を修正しました。
- ユーザがマップリンクにカスタムインタフェースしきい値色を確定することができます。
- IE がカスタムガジェットのために URL を削除していた問題を修正しました。
- アラームタブが大量のアラームにより速くロードします。
- NBAR でないデバイスに NBAR フィルタを追加するとエラーが起こった問題を修正しました。
- ホストフィルタへのホストが再度双方向性です。
- アラームタブ内のページネーション問題を修正しました。
- アップグレードがスケジュールレポートに数分設定を変更する問題を修正しました。
- v6 からの以降後マップコネクションは喪失しません。
- ユーザの Alarm TopN 設定が保持されなかった問題を修正しました。
- トラフィックボリュームレポートを保存後、総計が使用されない問題を修正しました。
- GPS レンジ外を保存することを許可する問題を修正しました。
- ユーザは LDAPS 認識を再び有効にできます。
- 外部リンクから特定ホストのリンクを修正しました。
- マップは現在小さい 8 x 8 アイコンでラベルを表示します。
- IP/DNS ボタンは現在 MyView ガジェットで正しく機能します。
- 確定追加レポートを削除したアプリケーショングループを確定する時の問題を修正しました。
- syslog サーバが確定していない時、syslog は送信なくなります。
- Scrutinizer がアドレスを解像している時、IE の中でユーザはメッセージを見れなくなります。
- DNS はページネーションをクリックする時、切り替わりません。
- ASA 分解テンプレートを修正しました。
- トラフィックボリュームレポートがソースアドレスを参照していた問題を修正しました。
- ユーザはバーグラフでホストレポートを見られます。
- ピークバリューが CSV に正しくフォーマットされていた問題を修正しました。
- ユーザがガジェットのリサイズをできなかった問題を修正しました。
- メールの際、バーグラフレポートが正しいように見えてしまう問題を修正しました。



## **バージョン 7.3.2 2009 年 12 月 31 日**

修正点:

- ステータスタブが読み込みをしない問題を修正しました。

## **バージョン 7.3.1 2009 年 11 月 30 日**

追加された新機能:

- サードパーティインテグレーションのためのサポートを強化しました。
- ユーザアップグレードのスピードを速くしました。
- scrut\_util から全ての既知ホストをクリアするためのオプションが追加されました。

修正点:

- スキンの違いで起こるいくつかのフォーマット問題を修正しました。
- ユーザが ToS ディスクリプションを変更できない問題を修正しました。
- 重要なガジェットが正確に表示される問題を修正しました。
- 新しいエクスポートにシスログが送られた時にコレクターがハングアップする問題を修正しました。
- アップグレードするとラングキーがクリアされる問題を修正しました。
- 前のファイルのアップグレードが不適切に取り消される問題を修正しました。
- フロービュー不適切な AS 番号が使われる問題を修正しました。
- Google マップが常にデバイスが「up」であるように表示する問題を修正しました。
- レンダーリングの間の Google マップ強制的タイムアウトを抑制する問題を修正しました。
- Google マップ上で移動したオブジェクトが適さない配置になる問題を修正しました。

## **バージョン 7.3.0 2009 年 11 月 18 日**

追加された新機能:

- フローAnalytics に加えられる過剰 DNS ヒットを検出しています。
- フローAnalytics は、デバイスからの無法な動きを警戒します。
- 対ホストボリュームの新しいレポートタイプが追加されました。
- ホストボリュームの新しいレポートタイプが追加されました。
- 新しいエクスポートが追加された時にアラートが起きます。
- 多くの独特のフローを伴うユーザを検出するための新しいアルゴリズムが追加されました。

- アプリケーションによる通信用の新しいレポートタイプが追加されました。
- ターム/スキンには、ユーザ/システム優先において、より記述的な名前があります。
- レポートタイプカンバゼーションからカンバゼーション WKP(Well Known Port)へ名前を変えました。
- Scrutinizer は、「Checking For Updates」でリリースされたバージョンを報告する予定です。
- ホストを認証するための過度の攻撃を検出するために新しいアルゴリズムを追加しました。
- ユーザは、セッティングで特定アラームを有効/無効にすることが可能です。
- ホストフローのレポートタイプを追加しました。
- アプリケーションのレポートタイプをアプリケーションが定義した名前に変更しました。
- Scrutinizer は、NBAR をサポートし、カンバゼーション NBAR レポートタイプを追加しました。
- ユーザは、フローView にアクセスするためにインタフェース View のルータ名をクリックすることが可能です。
- レポートからの生フローを見るためにデータセクターの近くにリンクを追加しました。
- 定義されていない AS 名用に AS 名が()の間で見えるようになりました。

#### 修正点:

- カスタムガジェットが MyView に自動的に追加されない問題を修正しました。
- 複数の IPs で同じ名前を使用できない問題を修正しました。
- アラームが早期終了の理由を明示しない問題を修正しました。
- 現在ソースまたは、送信先フィルタは、フローView 内で適切に作動しています。
- トラフィック量レポートは、パーセントと使用率間のトグルスイッチを切り替えることが可能です。
- トップインタフェースポップアップ内のインタフェースのラベル付けを修正しました。
- ユーザは、再び MyView へ RSS を追加することが可能です。
- 複数エクスポート内での検索に関連した問題を修正しました。
- 「License Details」内でキーが無効な場合のキー削除に関するメッセージを削除しました。
- 検索中の検索ユーティリティのコンディションを修正しました。
- アラームタブのページネーションの問題を修正しました。
- ユーザがフラッシュマップを自動アレンジしようとする時に名前に & がつく問題を修正しました。
- フローテンプレートフィルターに違うテンプレートリストが表示される問題を修正しました。
- リストにいくつかエントリしたのかを記録していないレポートを保存する問題を修正しました。
- いくつか欠落した定義を新しくインストールします。
- Cisco ASA フィルタリングに関連したフロービューのフィルタを修正しました。
- 間違ったレポートを起動するしきい値アラームのレポート問題を修正しました。
- Cisco ASA からの SNMP を含む SNMP 問題を修正しました。
- マッピングがダウン状況を表示するに 1 時間掛かる問題を修正しました。
- レポートでパーセントが有効でないときには、パーセントを選択する必要はありません。
- ユーザがコラムを選択しないで検索しようとするときのフロービューのエラーを修正しました。
- ユーザが MyView にレポートを追加できない問題を修正しました。

- 必要のないときにマップビューにスクロールバーが表示される問題を修正しました。
- CSV ファイルにコラムがラインナップされない問題を修正しました。
- メールレポートでラベル付けに関連する問題を修正しました。
- 「line」のみが有効であるべきには、ユーザは他のグラフタイプを見ることができません。

## **バージョン 7.2.0 2009 年 10 月 28 日**

### 追加された新機能:

- ユーザは、現 v6 データを移動することが可能です。(files/migrate\_details.txt を参照)
- Cisco ASA のためにカスタムレポートを 1 分間隔で取ることが可能です。
- インタフェースサマリーで Cisco ASA インタフェースが可能です。
- ログインページでログイン ID・パスワードを覚えているかどうかでユーザを特定可能です。
- URL は、サードパーティリンクからのユーザネームとパスワードで入ることができます。
- 日本語資料を提供します。
- ドイツ語資料を提供します。
- 各ユーザは、それぞれ自身の Scrutinizer の画面表示を特定することが可能です。
- 混乱を避けるために、「Interface」フィルタは、現在「Device/Interface」です。
- ネットフロー-Configuration Wizard 内の EGRESS/BOTH でインタフェースを設定可能です。
- FLOWS という新しいレポートタイプがあります。
- Mapping Interface から Denika 接続が可能です。
- Flow Analytics に新しい DDoS アルゴリズムがあります。

### 修正点:

- オプションテンプレートでコレクターがクラッシュする問題を修正しました。
- コレクターは、ユーザによって取除かれたエクスポートを適切に削除します。
- マップヘルプアイコンでのフォーマット問題を修正しました。
- ユーザ統計ガジェットのリサイズ問題を修正しました。
- ユーザグループでのフィルタリングの問題を修正しました。
- 最近の Google API 変更からの geocode 検索を修正しました。
- ユーザグループステータスで [ORPHAN!] が表示する問題を修正しました。
- 違反のない警告の時にユーザインデックスを確認することに関連する問題を修正しました。
- ユーザ選択によって「Loading...」を保存する問題を修正しました。
- ユーザが複数の IPs に同じカスタム名を保存できる問題を修正しました。
- ツリーメニューのフローテンプレートの問題をフォーマットしました。
- ツリーメニューは、削除したデバイスを表示しません。
- レポートを正時に複数回送信するようにスケジュールされる問題を修正しました。

- DST トランジション前後のレポート表示の問題を修正しました。
- 双方向モードでの AS レポートへの AS を見る際のフォーマット問題を修正しました。
- 新しいデータを申請したときにレポートが自動的にリフレッシュされる問題を修正しました。
- メールレポートがタイトル空欄で配信される問題を修正しました。
- ユーザがバイトとパケット内でレポートを見ることができない問題を修正しました。
- %ではないデータを%で表示しているレポートがメールされる問題を修正しました。
- サブネット ALT タブが適切な ¥ ラベルを表示しない問題を修正しました。
- 必要に応じてレポートをメールするときにユーザは、「undefined」を確認する必要はありません。
- フローView は、()の代わりに(IP #)のように知られていない IP プロトコルを識別します。
- %モード内で正しくラベルされないビットのような通算の問題をフォーマットしました。
- データが期限切れのアラームをクリックした際にフローView 内のエラーの構文解析を修正しました。
- フローアラームチェックのためにシスログが送信されない問題を修正しました。
- 毎時 5 分ごとにレポートをスケジューリングする際の問題を修正しました。

## **バージョン 7.0.1 2009 年 10 月 07 日**

### 追加された新機能:

- Settings にボタンを追加しました。-> Data History から Flow HDD Calculator
- Google Maps が GPS を検索できないときには、より有益なエラーメッセージが出ます。
- Admin Tab -> 新しい記録を表示する時に使用されるフィルタの定義を示します。
- MySQL サーバをいくつか最適化しました。
- トラフィックトレンドメールレポートにインバウンドとアウトバウンドのラベルを追加しました。
- インタフェースは、インタフェース名にマウスポインタを移動させます。(可能の場合には)
- ユーザは、より頻繁にレポートをスケジュール管理と構成が可能です。
- レポートフィルタのための計画されたレポートマネージャにコラムを追加しました。
- よりパフォーマンスが良くなるようにいくつかのデータベースクエリーを最適化しました。
- Manage Exporters にアドミューザ用にタイトルメニューを追加しました。
- インタフェースの s フローカウンターは、フローサンプルなしでグラフ化が可能です。
- フローAnalytics ガジェットのリック表示をより強調表示するように変更しました。
- インストーラは、自動的に the Adobe(R) Flash(R) Player をインストールします。
- Scrutinizer は、ドイツ語でサポートします。
- % アイコンは、ビット、バイト、パケット用にドロップダウンに移動しました。
- 欠測データを作らないためのレポートは、必要とされるデータを表示します。
- ユーザは、定義を使用可能です。-> 製品テキストを修正するための言語
- 混乱を明白にするために ASA フローテンプレート名をアップデートしました。

- Flowalyzer の新しいバージョンが含まれています。
- 使用前ページに PDF を追加しました。
- フローView のためのコラム上にソート許可を追加しました。

#### 修正点:

- Secure LDAP へ接続することに関する問題を修正しました。
- SNMPv3 のあるデバイスの目録作成を阻む問題を修正しました。
- インストーラは、厳密には、Scrutnizer は、Windows 2000 をサポートしないとしています。
- 使用中には、ユーザは、デバイスによって SNMP クレデンシャルを削除できません。
- IPv6 アドレスを不完全なホストネームで検索する問題を修正しました。
- フローView の IP アドレスでフィルタリングするときの問題を修正しました。
- フロートレンドレポートが率の代わりにパーセントでメールされます。
- ユーザは、同じ名前でも My Views タブを終わらせることはできません。
- レポートをメールした時に時折フィルタが含まれない問題を修正しました。
- 同じユーザ名が二人のユーザに許可される問題を修正しました。
- いくつかの小さい問題を修正しました。
- FA トランスポートがジェットからのプロトコルのクリックが正確にレンダリングされます。
- フローコレクションを抑えない IP プロトコルを排除する問題を解決しました。
- Map コネクタラベルの Quote/bracket キャラクタは、「Invalid XML」は起こりません。
- バイトで見ているときの%問題を修正しました。
- 他のユーザがカスタムレポートを見えない問題を修正しました。
- My View でガジェットセキュリティが中断する問題を修正しました。
- sFlow トータルは、より精密に行ないます。
- フィルタのように関連するインタフェース 0 を追加する問題を修正しました。
- 他のデバイスから現レポートに全てのインタフェースを追加する問題を修正しました。
- オクテットカウンターが現れなかった時、いくつかの ASA テンプレートには、グラフィックがありました。
- UI リンクをクリックする際に特定 IP からのアラームをフィルタリングする問題を修正しました。
- 著名なポートとアプリケーションレポートの IP プロトコルラベルが欠落する問題を修正しました。
- FA の「ready to run」LED は、より明るくなったので、「completed」のように見えません。
- 排他プロトコルを移動する際のブランクなインタフェースに関する問題を修正しました。
- 複数のユーザにレポートを送るときの問題を修正しました。
- レポートフォルダ名に&を追加するときの問題を修正しました。

**バージョン 7.0.0 2009 年 8 月 25 日**

#### 追加された新機能:

- NSEL をサポートします。(ネットフローセキュリティイベントログ)
- フローテンプレートのコンフィギュレーションの履歴ファイル保管
- IPv6 をサポートします。
- カスタムレポートを作成、管理するために再設計し、簡易化した方法
- 各ログインのためにデバイスとインタフェース毎のセキュリティを申請します。
- 自身のアプリケーショングループのカスタマイズ(例、IPs とポートの幅)
- アラームインタフェースで検索とフィルタリングが強化されました。
- Scrutinizer を簡単に管理するためにアドミツールを強化しました。
- 双方向からデータを表示する機能を追加しました。
- サブネット、フロートレンド等にレポートタイプが追加されました。
- データを簡単にシフトし、選択する新しいデータセクターを追加しました。
- 全フローへのアクセスを全て見ることができるページネーションを追加しました。
- MyView は、ユーザ毎にカスタマイズされた複数のタブを作成可能です。
- MyView ガジェットは、複数のコラムを自由な形式で 測ることが可能です。
- 検索ユーティリティは、時間枠のエクスポートリストから検索可能です。
- ユーザは、LDAP AD 2003/2008 からのログイン ID を使って設定可能です。
- カスタムレポートは、複数のレポートフォルダに分類されます。
- カスタムレポート、最近のアラーム、トップインタフェース、死活は、RSS を経由して可能です。
- マップタブを追加しました。
- 各ユーザは、自身のカスタマイズされた選好が可能です。
- ユーザは、ユーザグループでグループ分けし、グループへの許可申請可能です。
- 中国語、英語、フランス語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語に対応していません。